さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

甲府 球体ガスタンク 来月解体

東京ガス山梨が、甲府市北口3丁目の本社敷地内に設置している球体型のガスホルダー（ガスタンク）を廃止し、3月に解体します。都市ガスの貯蔵場として1984年に建設され、甲府、中央、甲斐、南アルプス、昭和の5市町で、朝や夕方などガスの利用が急増する時間帯の放出に備えて使われてきましたが、導管の整備が進み、役割を終えました。タンクは直径21㍍、5000立方㍍の容量があり、圧縮された「中圧ガス」を、約115世帯の年間使用量に相当する3万7300立方㍍貯蔵できます。解体工事を前に球体内部が公開され、灰色と茶色の空間に94枚の鋼板を溶接した跡が放射状に広がっていました。工事は2月に着手。球体部分は3月に3週間ほどかけて、渦巻き状に切断する工法で解体されます。

ＪＲ甲府駅東側の線路沿いに設置されたガスタンク

（2024 年 2 月 8 日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 10 面）

問1

ＪＲ甲府駅近くに設置している球体型のガスタンクが、3月に解体されます。

いままで、どのように利用されていましたか。

・……市 ……市

……市 ……市

……町の5市町で

・……

……

……

使われてきました。

問2

タンクの直径と容量を答えてください。

・直径：……メートル　　・容量：……立方メートル

問3

解体作業は、どのぐらいの期間で、どのような工法で解体されますか。

・期間：……週間ほどかけ　　・工法：……

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2024 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.